

令和3年度 第1回東京都保険者協議会保健活動部会 会議要旨

委員定数 11名

- 1 開催日時 令和3年6月29日（火） 午後2時3分～午後3時57分
- 2 開催会場 Web会議形式にて開催（東京区政会館10階A2会議室）
- 3 出席者 【11名】
- | | |
|------------------|----|
| 東京都担当部署 | 1名 |
| 全国健康保険協会東京支部代表 | 2名 |
| 健康保険組合代表 | 3名 |
| 国民健康保険の区市町村代表 | 2名 |
| 国民健康保険の組合代表 | 1名 |
| 共済組合代表 | 1名 |
| 東京都後期高齢者医療広域連合代表 | 1名 |

4 会議次第

○開 会

○議 題

- (1) 令和2年度 東京都保険者協議会保健活動部会 事業報告【報告】
- (2) 令和3年度 東京都保険者協議会保健活動部会の事業計画及び実施計画、年間スケジュールについて【報告】
- (3) 保険者協議会の協働の取組について
- ①促進月間等を活用した広報活動に関する取組について【報告】
- I. 促進月間に関する取組
- II. 東京都「COPD（慢性閉塞性肺疾患）普及啓発動画」の情報提供
- III. その他「歯の健康」の情報提供
- ②東京都及び東振協が実施するイベントへの後援等について
- I. Tokyo 健康ウォーク（東京都）【協議】
- II. ピンクリボンイベント（東京都）【協議】
- III. 東振協いきいき健康づくり 2021（東振協）【報告】
- (4) 令和3年度 特定保健指導等プログラム研修会について【報告】
- (5) 令和3年度 保健事業に関する研修会について【協議】
- (6) 保険者の取組事例の構造化について【報告】
- (7) その他【情報提供】
- ・令和元年度東京都福祉保健基礎調査について
 - ・国保保険者の保健事業の好事例について
 - ・令和2年度 東京都重複多剤服薬管理指導事業実施結果について

○閉 会

5 会議要旨

(事務局)

議題(1) 令和2年度 東京都保険者協議会保健活動部会 事業報告【報告】

【資料1】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(特になし)

(事務局)

議題(2) 令和3年度 東京都保険者協議会保健活動部会の事業計画及び実施計画、
年間スケジュールについて【報告】

【資料2、資料3】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(特になし)

(事務局)

議題(3) 保険者協議会の協働の取組について

① 促進月間等を活用した広報活動に関する取組について【報告】

I. 促進月間に関する取組

II. 東京都「COPD(慢性閉塞性肺疾患)普及啓発動画」の情報提供

III. その他「歯の健康」の情報提供

【資料4-1】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(特になし)

(事務局)

議題(3) 保険者協議会の協働の取組について

② 東京都及び東振協が実施するイベントへの後援等について

I. Tokyo 健康ウォーク(東京都)【協議】

【資料4-2】P.1～P.3を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(健康保険組合を代表する委員)

3ページの参考の委員意見聴取結果で、1つの意見が令和元年度のままでよいと、変更したほうがよいと、両方に記載されている。

(事務局)

ご意見の括弧書きに「令和元年度のままでよい」と記載いただいていたため、便宜上両方に記載した。

(健康保険組合を代表する委員)

了解した。

令和元年度のままでいいが、変更するのであればコロナ感染を背景にしたほうがよいと思いい見を出した。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

案①のメッセージで「約5割の人ががん検診を受けています。」とあるが、受診行動につながるか。「2人に1人がかかります。早期発見が重要のため、がん検診を受けましょう。」のような、メッセージのほうがよい。

また、例えばQRコードなどをつけて、保険者協議会のホームページにアクセスできるような仕組みは作れないか。

(事務局)

メッセージは若干変更できるので、その他の委員の意見も参考に調整していきたい。

また、QRコードが対応可能か業者に確認する。

(部会長)

「現在、約5割の人ががん検診を受けています。」というメッセージは、令和元年度も同じ表現だったのか。

(事務局)

令和元年度は、「ところが、7割の人ががん検診を受けていない。」という表現になっていたが修正した。

(事務局)

都においては、約5割の人が受けている、受けていないということが、その次の受診行動につながっていくかどうか不明であるので、そのような情報は特段盛り込んでいない。

(東京都担当部署を代表する副部長)

5割と出すのが、通常多いか少ないかというのは受け手によると思う。「コロナ禍でも受診しましょう。」というメッセージのほうがよい。

(事務局)

4つの案から、どの案でいくのか絞っていただきたい。
また、その他ご要望がないかをお聞かせいただきたい。

(部長)

協議として、4つの案についてどのように考えるか、委員へ順番に伺いたい。

(東京都担当部署を代表する副部長)

「2人に1人がかかります。」は入れて、あとはコロナを絡めたものがよい。
また、字が少ない案④がシンプルでよいと思う。

(健康保険組合を代表する委員)

メッセージは少なくシンプルのほうがよい。デザインは案④がよい。
メッセージは、定期的な受診勧奨、「定期的に受けましょう。」などメッセージを強く出すのか、案③のコロナ禍で受診が減っているが、がん検診も必要であること。どちらに比重を置いて書くのか検討が必要だと思う。

(健康保険組合を代表する委員)

案④をベースにしてよい。

(健康保険組合を代表する副部長)

「いま、がん検診が必要です。」という言葉はよい。
デザインは案④、メッセージは案③がよいと思う。

(国民健康保険の区市町村を代表する委員)

案④のままでもよい。

(国民健康保険の組合を代表する委員)

案④のままでもよい。

(国民健康保険の区市町村を代表する委員)

デザインは案④でよいと思う。メッセージは、受診控えが言われているので、今こう

いうときだからこそ受けましょうというメッセージが込められるとよいと思う。

(共済組合を代表する委員)

メッセージについて、がん検診の現状など普遍的な状況とコロナ禍の状況のどちらに特化したほうがよいのでは。

メッセージを精査して、メッセージを入れたいというのが決まったら、どのデザインでもはまると思う。

(東京都後期高齢者医療広域連合を代表する委員)

案④はシンプルで文字数も少なくてよいため、文字のバランスが良ければ案④でよい。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

案④がよいと思った。あとは、左上の部分にメッセージが載るかがポイントであり、伝えたいことが伝わらないとあまり効果がないと思うので、整理が必要だと思う。

(部会長)

事務局いかがか。

(事務局)

一度事務局のほうでご意見を取りまとめ、また改めて委員の皆様に諮りたい。

(部会長)

本日の意見を踏まえ、メッセージをどの方向性で整理するか、場合によってはメッセージを2種類出していただくような形にして、デザインにはめて、後日ご意見をお伺いするという方向になったが、その方向でよいか。

(委員)

異議なし

議題(3) 保険者協議会の協働の取組について

② 東京都及び東振協が実施するイベントへの後援等について

Ⅱ. ピンクリボンイベント(東京都)【協議】

【資料4-2】 P.4～P.6 を用いて説明

(事務局)

P.6 案② ウェットティッシュに記載の「知っていますか？乳がんは11人に1人がかるといわれています。」の罹患率について、最新の数字が国立がん研究センターがん情

報サービスに更新されており、「9 人に 1 人」と置き換えてお読み取りいただくことを補足。

(部会長)

ピンクリボンイベントで絆創膏を事務局案として挙げている理由はあるか。

(事務局)

令和元年度にグッズを作成した際に、ボールペンや小さいサイズのクリアファイルなどの候補の中から最終的に選ばれたのが絆創膏となる。

(部会長)

その際の決め方は多数決か。全員一致か。

(事務局)

当時は多数決で決めた。

(部会長)

当時は、ウェットティッシュにすると Tokyo 健康ウォークとグッズが重複してしまうため外したなど、経緯があったのか。

(事務局)

当時は、ピンクリボンイベントで東京都がウェットティッシュを配っていたので、ウェットティッシュを省いて、その中から検討した結果、絆創膏となった。

(部会長)

今回ウェットティッシュにした場合、東京都と重複しないということになるのか。

(事務局)

重複しないように、東京都と調整したいと思っている。

(部会長)

質問、意見はないか。

(健康保険組合を代表する委員)

ウェットティッシュはよく配られているので、前回は絆創膏は目新しくてよいという話しがあった記憶がある。今回も絆創膏でよいのではないか。

(健康保険組合を代表する副部長)

どちらでも大丈夫かと思う。ウェットティッシュも、アルコールが入っているとコロナでよいと思う。最近絆創膏は、配られない気がする。

(健康保険組合を代表する委員)

質問になるが、絆創膏は表面と中身に細かく記載があるが、ウェットティッシュについては、この表面に書いてあるが、他に何かコメントできないのか。

(事務局)

ウェットティッシュの記載は表面のみとなる。

先ほど話しがあったアルコールについて、令和元年度に作ったがん検診のウェットティッシュと同じ仕様になり、アルコール濃度 8~10%程度含有しているものになる。

(共済組合を代表する委員)

絆創膏の中身というのは、この内容が中に紙か何かが入るのか。

(事務局)

こちら中に紙が挟まれているタイプではない。開くと1枚物になっており、表紙をめくると、中にこの《中身》といったところの面が裏面に印刷されている。

(共済組合を代表する委員)

コロナ禍でウェットティッシュを配るとすぐ使うと思う。絆創膏は必要になるまではまず見ないし、かなり文字が小さく読むのは結構大変な感じはある。

また、メッセージがはっきりしているのであれば、ウェットティッシュで他と重複してしまうのであれば色を変更するのもよいと思う。

この基礎知識とかを絶対読んでもらわなくては困るということであれば絆創膏にして、時間をかけて読んでもらうというのはありだと思う。

(東京都後期高齢者医療広域連合を代表する委員)

先ほどからコロナというところは言われていると思うので、表に出たときに使いやすいことを考えると、ウェットティッシュのほうがよいと思う。

仕様に「アルコール」と書いてあるだけで、コロナ禍が意識されているところがよいと思っている。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

コロナの影響でウェットティッシュは大量に揃えて、ダブついている状態である。一方、絆創膏はあまり買わないため、もらうと嬉しいというのはある。

(部会長)

絆創膏かウェットティッシュかというのはこの場で決めるため、決を採らせていただく。絆創膏がよいと思う委員は挙手をお願いしたい。

(委員)

4名挙手

(部会長)

ウェットティッシュがよいと思う委員は挙手をお願いしたい。

(委員)

6名挙手

(部会長)

結果、絆創膏が4名、ウェットティッシュが6名のため、今回はウェットティッシュで進めさせていただく。

事務局で案を作成し、委員に改めてメール等で確認をさせていただきたい。

(事務局)

議題(3) 保険者協議会の協働の取組について

② 東京都及び東振協が実施するイベントへの後援等について

Ⅲ. 東振協いきいき健康づくり 2021 (東振協) 【報告】

【資料4-2】 P.7 を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(特になし)

(事務局)

議題(4) 令和3年度 特定保健指導等プログラム研修会について 【報告】

【資料5】 を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

プログラム研修会の専門職編と中・上級編の対象者を具体的に教えてほしい。

(事務局)

専門職編は、保健師や管理栄養士などの資格を有する職員が専門的な知識を対象とする研修会。中・上級編は、事務職も含めて保健事業に携わる中堅の方を対象とした研修会となる。

(部会長)

専門職編や中・上級編で、開催方法は動画配信か ZOOM で検討中と説明があったが、最終的には講師との調整になるか。

(事務局)

講師のご意向をお伺いしながら決めていきたい。そのため、現在調整中としている。

(事務局)

議題 (5) 令和3年度保健事業に関する研修会について【協議】

【資料6】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(健康保険組合を代表する委員)

講師候補の2名とも、既に事務局のほうでアサインは済んでいるのか。

(事務局)

まだ済んでいない。

(部会長)

事務局が提案したテーマ候補でよいか、それとも別テーマのご意見等はあるか。

特にないようであれば、こちらのテーマでよろしいか。

(委員)

賛成

(部会長)

それではテーマは事務局案でいく方向とする。

どちらの講師から連絡するかなど、事務局からあるか。

(事務局)

講師の1人目に声をおかけして、ご都合がつかない場合、もう1人候補の講師にお声かけさせていただく形を想定している。

事務局では、以前ご依頼をしたことがある奥原先生にお伺いし、都合がつかない場合、北折先生にお声かけさせていただく。

(部会長)

まずその方向で進めるが、改めて意見聴取のメールで再確認する形でよいか。

(事務局)

その他のテーマや講師についても、この場ですぐ出ないと思うので、少し時間を設けさせていただく。

(共済組合を代表する委員)

テレビで扱っている方へのお願いはハードルが高そうであるが、希少価値があるのだったら先にお願ひしたらよいと思う。

(事務局)

北折先生からアプローチすることも可能である。

(部会長)

それでは、共済組合を代表する委員から意見があがったので、1番目にまず北折先生にお願ひする方向で問題ないか。

(委員)

異議なし

(事務局)

議題(6) 保険者の取組事例の構造化について【報告】

【資料7】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(健康保険組合を代表する委員)

選定保険者の数はどのくらいを想定しているか。

(事務局)

3～5 保険者としているが、古井先生とも調整中のため、変動が生じる可能性がある。

(部会長)

対象保険者を検討するにあたり、まずは各委員の保険者にご協力をお願いすることになると思うので、その際は快く引き受けていただきたい。

(事務局)

議題 (7) その他【情報提供】

・令和元年度東京都福祉保健基礎調査について
【資料8】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。
(特になし)

(事務局)

議題 (7) その他【情報提供】

・国保保険者の保健事業の好事例について
【資料9】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。

(全国健康保険協会東京支部を代表する委員)

参考となる情報提供であるが、既に公表されているのか、もしくは公表する予定があるか。

(事務局)

この資料自体は、保険者協議会のホームページに掲載されるが、その他に把握した事例を特段取りまとめて公表するといったことは今のところ予定していない。

(事務局)

議題 (8) その他【情報提供】

・令和2年度 東京都重複多剤服薬管理指導事業実施結果について
【資料10】を用いて説明

(部会長)

質問、意見はないか。
(特になし)

(部会長)

以上で本日の議事は全て終了する。

閉 会

～会議終了後変更点について～

議題(3) 保険者協議会の協働の取組について

② 東京都及び東振協が実施するイベントへの後援等について

Ⅱ. ピンクリボンイベント（東京都）【協議】

本事項については、協議の結果、ウエットティッシュを作成することとなったが、会議終了後に関係団体と調整を行い、保険者協議会では絆創膏を作成することとなった。